

今年の桜はあっという間に満開になり、春が足早に通り過ぎようとしています。
デイケア一休も新年度のスタートです！

今回の『一休通信』ではメンバーさんの“声”や“活動の様子”をお届けします。
デイケア一休について知らない方もこれを読めば、どのような所なのかイメージがわくはず…。

【Q.デイケア一休に通って良かったことは何ですか？】

- 仲間が増え、孤独じゃなくなった
- いろいろな人との交流があり、コミュニケーションが取れる
- 安心できる場ができた、ピア（当事者同士）の集まりの場が持てた
- 生活リズムが整い、規則正しい生活が送れ、生活のメリハリがついた
- 居場所ができた
- 自分のスキルアップができた
- 自分の病気について理解できる
- 情報収集ができる
- 自分の生活スタイルに応じた利用ができる
- 新しい一歩を踏み出せた
- プログラムが楽しい
- 一日の目標が持てる
- 相談するスタッフがいる

みなさん、通い続けるうちにこのようなことを感じる
ようです。デイケアに通い始めの頃は緊張や不安が
大きいと思いますが、「継続は力なり」ですね☆
これからも多くの方に「一休に通って良かった」と思っ
てもらえるように、スタッフ一同邁進して参ります！



【メンバーさんが主体の活動報告】

デイケア一休には、メンバーさんが主体となって行っている活動がいろいろあります。
その中から2つの活動報告をします。

バスハイク（白井市フラネタリウム）

3月2日（金）に行ってきました。
11月から月に1・2回集まって企画を練って
いました。静かな空間できれいな音楽や解説を聞い
て星のことを色々を知ることが出来ました。
参加したメンバーさんからは「楽しかった」
「懐かしかった」などの声が聞かれました。
企画をした実行委員さんからは「**チームワークを
感じながら企画が出来て良かった**」「**みんなが満足
してくれてよかった**」「**企画は大変だけどみんなが
喜んでくれるからやってよかった**」などの話が
ありました。



豊寿園さんとお花見（アンデルセン公園）

4月3日（火）、「料理」のプログラムにボラン
ティアで来て下さっている豊寿園の利用者様と職員
さんと一緒に、アンデルセン公園でお花見をし
ました。デイケアのメンバーさんが企画をされ、
下見をして準備して下さった結果、綺麗なお花を
楽しめるルートを通り、芝生で美味しいアイス
を食べる事が出来ました。豊寿園の方も
「アンデルセン公園に来るのは初めて。
来てよかった。」「アイスがおいしい。」
など笑顔で感想を話されていました。

